

# かけはし

WELFARE INFORMATION

編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)  
平成25年7月12日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv  
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶戸の開け閉めをスムーズにするための作業 (11月6日、大屋地域内)

## 職人の腕で小修理



東播建設労働組合但馬支部



▲社会貢献活動の一環として、5人のひとり暮らし高齢者宅を訪問し、家屋の修繕を行いました

6月9日、大工や左官などの職人らが加入する東播建設労働組合但馬支部養父分会の7人の皆さんが、大屋地域のひとり暮らし高齢者宅を訪問し、家屋の修繕等の小修理ボランティア活動を行いました。

この活動は、住み慣れた家で安心して暮らせるように、そして地元職人の存在を知ってもらい、いつでも安心して利用してもらえるようにとの思いから但馬各地で始められたもので、養父市では今回が初実施となります。当日は、玄関鍵の補修や手すりの設置、引き戸の調整等の作業を行い、修理してもらった高齢者からは「使い勝手がよくなった」「きれいに直してもらえてありがたい」など感謝の声が聞かれました。

分会長の片岡輝嘉さんは「今回、養父分会として初の奉仕作業でしたが、無事に完了することができました。この経験来年以降の活動に役立てていきたいと思えます」と抱負を述べていました。

(8ページに関連記事)

# 情報交換からはじまる地域のつながり むすえあい 笑顔で声かけ 人の輪づくり

小地域福祉レポート No15

「大藪区」

▶「みんなで楽しみながら活動をしています。自分たちの生きがいですね」と話すひまわりの会のメンバー



今回紹介する大藪区は、85世帯、人口263人、高齢化率39%の区です。大きな集落でありながら少子高齢化が急速に進み、ひとり暮らし世帯や高齢者だけの世帯が増えています。

そのような中、同区では、区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員で構成される福祉連絡会を「大藪ひまわりの会」と名づけ、平成22年から区での見守り活動や交流事業に取り組んでいます。

その取り組みについて、代表の服部美智代さんをはじめ、区長の堀井克夫さん、ひまわりの会のみなさんにお話を伺いました。

## ◆大藪ひまわりの会を立ち上げたきっかけは

平成20年に社協から区に福祉委員を設置するよう提案がありました。それをきっかけに、ふれあい喫茶を開催するなど少しずつ福祉活動に取り組んでいました。

その後22年に、高齢化が急速に進むこの区で、さらに声かけや見守りが必要だと感じようになりました。

そこで、福祉連絡会が定期的に集まり話し合う場をつくらうということになり、「大藪ひまわりの会」を結成して活動をはじめました。

## ◆どのような話し合いをしていますか

毎月第2月曜日に区長、民

生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員のメンバーが集まり、見守り活動の情報交換、福祉防災マップづくり、ふれあい喫茶の計画や役割分担などを相談しています。

特に担当する隣保の高齢者の方の様子などは詳しく話し合い、情報を共有するようになっています。

## ◆見守り活動に担当を決めているのですか

8つの隣保ごとに担当を2人決めて、ひとり暮らしや高齢夫婦だけでなく、障がい者世帯の見守りもしています。

出会ったときに声をかけた後、新聞が取り入れられているか、家の電気がついていないかなどを確認したりして、普段のくらしの中でそれとなく気にかけるようになっています。

## ◆ふれあい喫茶の取り組みを教えてください

年に6回、区民の交流の場として朝9時30分から昼の3時まで公民館を開放する「オー



▲公民館の広間入口に大きく掲げられたスローガン

ブン喫茶」を開催しています。特に内容を決めずにお茶を飲みながらおしゃべりをして自由に過ごす時もあれば、笑いヨガやマシックショーなどイベントを取り入れることもあります。

また、区内にあるボランティアグループ「ふれあいの友」の皆さんにも協力してもらい、午前と午後に分かれて順番に喫茶をしています。

ありがたいことに、大藪区は女性のボランティアが活発なんですよ。



◆ふれあい喫茶に参加された服部静子さんに伺いました

私はひとり暮らしなので、ここでたくさんの人とお話ができ、たくさん元気をもらっています。

またひまわりの会のみなさんが気にかけて、よく声をかけてくれるので、とても安心して過ごせます。ありがとうございます。

◆地域に変化はありましたか

ふれあい喫茶で顔見知りにな



▶隣組の歌にあわせて健康体操（＝6月9日、ふれあい喫茶、大藪公民館）

なることにより、参加者から

「この前は楽しかった」「次は何をするん？」などと声をかけてもらい会話が弾むようになりました。

また生活のなかで困っていることや心配ごとなどを話してくれるようになり、その言葉を受け止めて、話し合いにつなげるようにしています。

◆活動する上での課題はありますか

ふれあい喫茶に男性と若い世代の参加が少ないですね。あの手この手を考えて試行錯誤しています。

また、男性のボランティアの参加と若い世代の福祉委員のなり手が今後の課題ですね。

◆今後の目標は

これからひまわりの会の情報交換を続けて、スローガンのように、みんなで声をかけあい、見守りあい、助けあって、大きな地域の輪をつくっていきたいです。

古切手等収集活動

ありがとうございます。

古切手・ベルマーク・書き損じハガキ等の収集にご協力いただいた皆さまをご紹介します。(平成24年11月16日～平成25年6月15日)  
 ▼養父市健康課▼榎但馬銀行八鹿支店▼廣瀬晴美▼養父市税務課▼柴山医院▼富士ゴム工業所▼養父市社会福祉課▼八鹿老人福祉センター▼妙見荘▼養父土木事務所▼南但訪問看護センター▼梅田彩佳▼第一学院高等学校養父校▼養父市保険医療課▼山根紀美子▼市民オフィスやぶ▼和光印刷▼川崎安夫▼太田豊▼福田久子▼藤岡美弥子▼銭

太鼓教室▼早田喜代子▼冠匂やまごと▼岩崎勢津子▼養父市役所土地利用課▼小野山清美▼クレバリーホーム和田山▼榎田村建設▼井上ことみ▼藤原弘子▼榎ナカシマ▼松下恭子▼福井建設▼従業員一同▼森元智美▼田中康子(広谷一区)▼養父商工会女性部▼養父支部▼吉井公代▼澤山利恵▼平山美智子▼養父市役所農林振興課▼村上卓巳▼田村モータース▼森元敦子▼養父小学校PTA▼小島伊代松▼福田信行▼宮本八恵美▼教育委員会学校教育課▼榎NEOMAX近畿ネオマックス近畿労働組合▼小林住建▼美濃小百合▼和田つゆ子▼山田宮子▼夏梅一▼

ダイシン工業▼おおよやスキー場▼森崎すま子▼坂本武生▼小泉智恵子▼上垣やえみ▼岩花元子▼吉崎千枝子▼栃尾すみれ▼栗田須美代▼河邊ますえ▼田村かめ(川崎市)▼黒田春一▼大屋診療所▼山本静子▼ミカタ工業▼衣川正義▼日本精鋳▼中瀬製錬所▼業務課▼谷垣紀世▼中尾組▼津崎誠(相地)▼西垣吉法▼関宮中学校生徒会▼井上裕美子▼間戸場逸夫▼藤川満子▼福井啓子▼大谷区▼前田よしゑ▼林久子(柳川市)▼どさん子大將▼西村八千代▼匿名35(敬称略)

県民ボランティア活動助成

～エントリー（事前申請）開始～

この助成金は、県民の地域活動への主体的な参加を促すとともに、現在活動中のボランティアグループ、団体が安定的かつ継続的に活動ができるよう支援することを目的としています。

◆エントリー受付期間

7月1日(月)～8月30日(金)

◆活動助成額

上限3万円

※エントリー受理数により助成額を決定しますので、3万円より減額となる場合があります。

◆申請条件

- ①社会福祉協議会に登録し、県内で継続的にボランティア活動を行うボランティアグループ、団体であること
- ②団体の構成人数が5人以上であること
- ③今年度中に12日以上活動を行う予定があること
- ④助成対象経費が6万円以上であること
- ⑤この助成金以外に、会費や他団体からの助成金などによる収入があること など

【問い合わせ】

養父市社会福祉協議会 地域福祉課  
 電話：662-0160



全 市 的  
重 点 目 標

小地域での見守りあい活動を  
みんなですすめましょう

「ひととえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり〜みんなのでつくる みんなのしあわせ〜」を福祉目標とした、養父市社協第2次地域福祉推進計画（平成25〜29年度）の詳細を先月号に続き紹介いたします。

全 市 的 重 点 目 標 を 設 定

暮らしの場であり、生活の基本となる小地域での取り組みは、このまちの福祉をすすめるうえで、すべての取り組みの基になることから、第2



▶完成した計画書冊子。概要版を全戸配布します。

次計画では、全市の重点目標として「小地域での見守りあい活動をみんなですすめましょう」を掲げました。

3つの推進目標

- ① だれもが大切にされる福祉目標を推進するため、まちづくり
  - ② みんなが参加し、つながりあう地域づくり
  - ③ その人らしい暮らしをささえるしくみづくり
- の3つの推進目標を設定しました。推進目標はこの計画でめざすべき目標であるとともに、基本的な視点と活動です。相互に重なりながら福祉目標の実現に向かいます。

7つの基本活動

3つの推進目標を実現するため、計画の「社協活動の軸」として、7つの基本活動を設定し、活動に取り組みます。（本ページ下段と次ページに紹介）

計画の進行管理

第2次計画に沿って、事業を展開しながら、住民や関係機関等に周知し、協働して事業展開をします。  
また、地域福祉推進計画評価委員会を設置し、年度ごとに進捗状況を評価し、見直しを行っていきます。

基本活動 1

総合的な相談支援のしくみをつくる

地域における生活福祉課題が多様化・深刻化しているなか、困った時は“まず社協に”と思える相談窓口の設置をすすめます。



▲全但結婚相談連絡協議会

基本活動 2

当事者の支援と権利擁護活動をすすめる

低所得による困窮世帯、引きこもり、外国出身者など、さまざまな課題や社会的孤立を抱える当事者に寄り添い、その方の力を引き出しつつ支援します。

また、多職種との連携をとりながら、権利擁護活動をすすめます。



▲養父市介護者のつどい





▲お話し相手(傾聴)ボランティア養成講座

**基本活動3**  
**ボランティア・市民活動の活性化を図る**  
 多様な地域ニーズに対応するため、ボランティア活動者を養成するとともに、相談・調整等のボランティア・市民活動センター運営機能を強化し、活動の促進をはかります。



▲車いす体験

**基本活動4**  
**地域・学校での福祉学習をすすめる**  
 地域・学校などのあらゆる場で、住民や児童・生徒の気づきや学びを、一つひとつ紡いでいき、相互理解を深めていくことで、一人ひとりが尊重され、孤立や排除の無い社会、養父市の「ふくし」をともに育てていきます。



▲訪問介護事業

**基本活動5**  
**住みなれた場所で暮らし続けるためのサービスを推進する**  
 誰もが住み慣れた場所でその人らしく暮らし続けるため、地域住民と専門職が協働し、地域ケアの仕組みづくりを進め、課題解決を図ります。



▲養父地域一斉災害訓練

**基本活動6**  
**災害に強いまちづくりをすすめる**  
 災害時に迅速にボランティアセンターが設置できるよう、災害ボランティア運営マニュアルの作成をすすめます。  
 また、福祉防災マップづくりをとおして、普段からの見守りあい、たすけあいの意識を高めます。



▲放課後プレーパーク

**基本活動7**  
**地域で子育て支援をすすめる**  
 誰もが安心して子どもを育てられるよう、地域に住む子どもや子育て世帯を地域全体で見守り、ともに育てていく活動を支援します。また、遊びを通して生きる力を育む「子どもの冒険ひろば(放課後プレーパーク)」を推進します。

# 集まれ！支部社協

## 八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL：662-0160 FAX：662-0161

### 下八木区 緑のカーテンづくり 子どもも参加

6月9日、下八木区で「ふれあいグリーン作戦一斉行動日」が行われ、約30人が参加しました。

これは、日よけになり、節電効果のあるグリーンカーテンをひとり暮らし高齢者宅に設置し、福祉委員が水や肥料をやりながら友愛訪問を行う活動で、昨年から取り組んでいます。

今年は、区内の子どもたちにも協力を呼びかけ、8人が参加し、大人からアサガオの苗の植え方を教わり、楽しそうに一つ一つ植えていきました。プランターに自分の名前を書いた棒を立てたあと、ひとり暮らし高齢者宅を訪問。プランターの設置とネットのつりさげを行いました。

高齢者は「去年も置いてもらい、成長が楽しみです」



▶今年は僕たち私たちもお手伝い（11月9日、下八木公民館前）

しみで咲いた花を数えるのが日課になっていました」と笑顔でした。区長の上田力さんは「毎日訪問して水やりをしながら会話もできるので、見守り活動もできやすくなりました。また、区民の共通の話題としてよくあがるようになりました」と話していました。

## 養父支部

養父市広谷251-1 TEL：664-1142 FAX：664-2181

### 建屋小学校 6年生

### お弁当とまごころを届ける 給食サーピス体験

「こんにちは。お弁当を持ってきました」。玄関先で元気な子どもたちの声。

6月19日、建屋小学校6年生の児童5人が、ひとり暮らし高齢者や高齢夫婦などのお宅にお弁当を届ける給食サーピスを体験しました。

社協では、毎週水曜日と金曜日にボランティアが友愛訪問と安否確認を行いながら、利用者へお弁当を届けています。

この日児童たちは、2班に分かれてボランティアと一緒に利用者宅を訪問。笑顔であいさつをしながら、お弁当にメッセージカードを添えて手渡しました。

利用者を進元きぬえさん（中央）は、「雨の降るなかご苦労さんです。皆さんの顔を見て元気が出ました。いつもより食事がおいしくいただけます」と子どもたちの訪問に目を細めていました。児童の柳生凛音さんは「私たちの訪問をとて喜んでもらって、こちらもうれしくなりました」。藤原光希くんは「お年寄りには、ゆつくりと大きな声で話すことが大事だと分かりました」と感想を述べていました。

▶子どもたちの訪問に笑顔で迎える利用者（11月19日、中央）





## 大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093



▲寄せ植えのポイント※バランスを考えて背の高いものは後ろに低いものは前に並べると立体感ができます(=6月28日、大屋保健センター)

この日は9人が参加し、講師に高木園芸の高木規之(のりゆき)さんを招いて、花の寄せ植え講習会を行いました。

最初に花の話や寄せ植えのポイントなどの説明を聞き、参加者はハイビスカス

6月28日、高齢者等の介護をしている人たちが、交流や情報交換を通して心身のリフレッシュや仲間づくりをする「野ぎくの会」を大屋保健センターで開催しました。

その後のティータイムでも花の話題で持ちきりに。高木さんから「水やりの基本は土が乾いてからが目安です。水をやりすぎて過湿にすると根腐れして枯れてしまします」など手入れの仕方についてアドバイスを受けました。

野ぎくの会では、介護講習会や調理実習、小旅行なども計画しています。興味のある方はお気軽に大屋支部までご連絡ください。

今回初めて参加した大谷真澄(まこと)さん(筏)は「とても楽しく気分転換にもなりました。これからも学習会などに参加したいです」と話していました。

## 介護者の会

### 初夏の花々を楽しむ寄せ植え講習会

ヤペンタス、ブルーサルビアなど自分好みの花を思い思いに鉢に植えつけていきました。

## 関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351



▲「但馬信用金庫」の旗を立てて活動する関宮支店のみなさん(=6月15日)

地域住民の交流やボランティアの活動拠点である「関宮ふれあいの郷」は、多くの方により清掃活動や環境整備が行われ、いつも、美しく保たれています。

6月1日の「善意の日」にはボランティアと社協職員など10人が、センター入口の花壇の草取りをしてサルビアの苗を植えました。

また、但馬信用金庫関宮支店では、地域貢献を目的に毎年行っている「信用金庫の日」の活動として6月15日、雨が降るにもかかわらず10人の行員のみならず、デイサービス棟周辺の草

### 「関宮ふれあいの郷」清掃活動 〜地域福祉の活動拠点をみんなの手で〜



▲「よう汚れとるなあ」と、民生委員・児童委員のみなさん(=6月19日、関宮ふれあいの郷)

取りと窓かきをしました。関宮民生委員児童委員協議会は、19日の定例会議後に施設内のガラス拭きを実施。「草取りをしよう」と意気込んでいたのに雨が降って残念」と、尾崎区民生委員・児童委員の森本正子さん。「ボランティア活動の場であるふれあいの郷がきれいになっていくのを眺めるのが散歩の楽しみなんです」と、話していました。

7月15日には村岡高校PTAのメンバーが美化作業を行う予定です。みなさん、いつも、ありがとうございます。

# いきいき企業の地域貢献

## 「フィランソロピー」

ギリシャ語を語源とする合成語で、本来は、人類愛、博愛、慈善を意味する言葉です。  
日本では、企業による社会貢献活動や寄付行為を指す言葉として使われています。

「いきいき企業のフィランソロピー」では、養父市内の企業による地域貢献活動を紹介していきます。

第12回  
**東播建設労働組合  
但馬支部**  
豊岡市土洲272  
組合員数1,300人

東播建設労働組合但馬支部は豊岡、和田山、浜坂に事務所を構え、地域の木工や左官などといった個人加盟の建設職人の団体として29年前に発足しました。但馬に1300人の仲間(組合員)を組織し、

養父市だけでも約180人の職人が加入しています。

同組合の社会貢献活動について、書記長の松田貢さんにお話を伺いました。

### 地域に根差し、

### 求められる職人に

▼どのような活動をしていますか

発足当時より、自分たちの腕を活かし『地域に根差した活動』を旗印に、地域の高齢者宅の修繕ボランティア活動に取り組んできました。

### ▼取り組みのきっかけは

地域で生きていく以上、その地域に必要なとされる存在でなければならぬと考えた結果、自分達の腕を困っている人のために使うことに行きつきました。

特に高齢化が進む広い但馬において、ひとり暮らしのおじいちゃんやおばあちゃんの「床がボロボロだけど、これくらいのことでは大きな業者さんに頼むほどでもないし、でも自分ではどうしようもないし」という声があり、そこにピタッとハマったのがこの修繕ボランティアだったのではないかと思います。

▼この取り組みに対する思いをお聞かせください

阪神淡路大震災や豊岡の台風水害の時には支部を上げて復旧作業の応援に行き、東日本大震災では通常の支援物資のほか、現地の職人さん宛に大工道具などを送り、復興に役立ててもらうことができました。

こうした活動を通して、協力してくれる職人さんも「自分たちだからこそできる活動だ」との思いが年々強くなってきたように思います。これからも地域に求められる職人の組織として大きくしていけたらと思います。



▶各地の行事に合わせ木工教室を開催しています。親子で一緒に椅子作り体験の様子(11月5日、朝来市ヒメハナ公園)

## 子育てサロン・放課後プレパークの案内

●子育てサロンそよ風  
日時 7月22日・29日(月)  
8月5日(月)  
10:00～11:30

●子育てサロン関宮  
日時 7月22日(月)  
10:00～11:30

●子育てサロン高柳  
日時 7月24日(水)  
10:00～11:30

●子育てサロン伊佐  
日時 8月5日(月)  
10:00～11:30

●子育てサロン伊佐  
日時 8月5日(月)  
10:00～11:30

●子育てサロンすくすく  
※8月13日はお休みします。

◆関宮放課後プレパーク  
日時 8月9日・30日(金)  
14:30～16:30

◆大屋放課後プレパーク  
※8月はお休みします。  
日時 8月3日(土)  
10:00～15:00

◆夏休みプレパーク  
日時 8月3日(土)  
10:00～15:00

## 実習生の紹介



近畿大学豊岡短期大学  
西濱 伸之 さん

7月1日から8月2日まで約1ヶ月間、社会福祉士の実習生としてお世話になります。

実習の間、相談援助のみならず養父市の社会福祉協議会として、どのように地域の福祉を推進されているのか、また、地域住民やボランティアの方々、そのほかの機関等の連携や協働されている現場に触れることで、養父市の皆様が「みんなで福祉のまちづくり」を目指されているのかを学びたいと思います。よろしくお願いたします。



# 今月の かけはしさん



特別養護老人ホーム  
はちぶせの里  
小柴 寿さん  
(十二所二)

はちぶせの里と地域の方々との交流の場として恒例となった「納涼祭STAR'S2013」。今年はその実行委員長を務めます。開催は8月17日です。入居者様、ご家族様、地域の方々、職員が一つとなり、暑い夏の夜のひとときを、盆踊りや太鼓演奏のイベント、屋台やゲームコーナー等で楽しく過ごしていただければと考え、準備を頑張っています。

これからも、ご家族様や地域に開かれた施設を目指し、地域の一人として福祉の向上に努めていきたいと思っています。



## 善意銀行だより

平成25年5月16日〜平成25年6月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています

### ▼香典返し

・ 椿色	田中 雅夫	50,000円
・ 大森	足立 拓也	20,000円
・ 門前	西井 喜久	30,000円
・ 万々谷	内田 重雄	50,000円
・ 九鹿	原 みさ子	30,000円
・ 栄町	松田 文平	30,000円
・ 広谷三区	濱田 慎二	30,000円
・ 堀畑	永棟 悦玄	30,000円
・ 中央	中永 裕	30,000円
・ 養父市場	北垣 完	50,000円
・ 森	田村 一郎	30,000円
・ 養父市場	坂本 良作	30,000円
・ 夏梅	鎌田 幸枝	30,000円
・ 大屋市場	林田 雅美	30,000円

### ▼善意の寄附

・ 和泉市	小林 晴雄	30,000円
・ 匿名	1人	20,000円
・ 三宅	岡本 一仁	30,000円
・ 万久里	井上 陽介	30,000円
・ 尾崎	森本 翁介	30,000円
・ 以上	金一封	50,000円

### ▼「善意の日」寄附として

・ 匿名	89,971円
・ 養父市役所職員	22,462円
・ 養父市社会福祉協議会	22,462円
・ 「福祉の杜」職員	11,552円

### ▼物品の寄附

・ 九鹿	原 みさ子
・ ハガキ	田原 重子
・ 九鹿	田原 重子
・ 紙おむつ	松田 文平
・ 栄町	松田 文平
・ 紙おむつ	松田 文平
・ 吸引用カテーター	松田 文平
・ ウエットティッシュ	松田 文平

・ 畑 藤原 石子

・ ひざかけ

・ 大屋市場 森本 源治

・ 小松菜

・ 中間 上垣 巖

・ ほつれん草

・ 夏梅 鎌田 幸枝

・ 紙おむつ

・ ティッシュペーパー

・ 万久里 井上 陽介

・ 紙おむつ

・ 安井 栃下 幸子

・ キヤベツ 玉ねぎ

・ 匿名 5人

・ 紙おむつ 米 衣類

・ ハンカチ 花びんしき

・ 入れ歯洗剤

・ たまねぎ

▼デイサービス指定預託

・ 匿名 1人

・ 博多人形

◆寄附金合計

74万6,997円

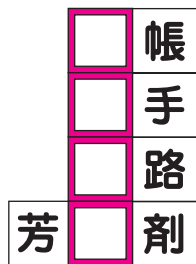
●ありがとうございました。



## パズルだより

□にあてはまる漢字4文字を考え、ことばを完成させましょう。

■ヒント 夏の風物詩のひとつ。殺虫成分を含んだ渦巻状のもの。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を一言にした「意見・感想」をお書き添えの上、「応募ください」。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■×切 平成25年7月31日必着

■応募先 〒667-0022

養父市八鹿町下網場320

「福祉の杜」内

養父市社会福祉協議会

FAX 662-0161

★前回の答えは

「一日一善」でした

森本 満枝さん(石堂)  
小林美佐子さん(大屋市場)  
佐藤 孝人さん(須西)  
杉本 弘子さん(中瀬)  
岩佐 通喜さん(中瀬)

以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

# 総合相談所のご案内

いずれも相談無料

## 心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 7月26日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 8月2日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 8月9日(金) 社協養父支部
- ◆ 8月16日(金) 大屋保健センター

## 弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成25年9月18日(水)
- 場 所 大屋保健センター
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

## くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

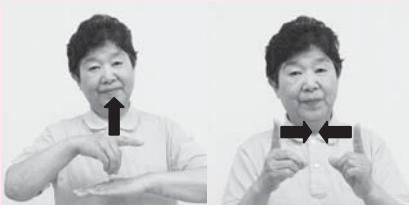
相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

みんなの

## 手話教室 「あいさつ編」 No.2

手話は、手指の動きや表情、動作などで表す言葉で、目で見える言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面で広がってきています。今回は、八鹿手話サークルの佐々木さんから初めて会う人との「あいさつ」を教わりました。

【はじめまして】



人さし指を残し、他の4本の指さきを合わせながら上へ「初めて」+両手の人さし指を向かい合わせ近づける「会う」

【よろしくお願いします】



こぶしを鼻先から前へ出す「良い」+手を前に出しながらおじぎをする「お願い」

【お会いできてうれしいです】



両手の人さし指を向かい合わせ近づける「会う」+右手の指先を左胸から右胸へ「できる」+両手のひらを軽く胸に当て交互に上下させる「うれしい」

ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。

八鹿手話サークル  
佐々木さんより

第1~第3土曜日の13:30~15:30に八鹿公民館で教室をしています。手話に興味がある方は、ご参加ください。

うちげえの



小林 ゆなちゃん 8歳4ヵ月(左)  
いぶき 歩暉ちゃん 5歳5ヵ月(右)  
(旭町・姉弟)

宝

お母さんの智子さんに聞きました♪

◆名前はどうにつけましたか？

夢奈は夢を持ってかわいらしく育ちますように。歩暉の歩む道は太陽のように輝く未来でありますようにと願い名づけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

二人共いろんなことにチャレンジしています。夢奈はピアノ。歩暉は竹馬や一輪車を練習しています。

◆ご両親から一言メッセージ

人との出会いを大切にして、笑顔の絶えない家族でいようね。二人の頑張っている姿を見守っているからね。大好きだよ!!

